

生き残るには、環境変化への対応

新年賀詞交歓会及び新春講演会開催

「働く人の幸せ」が会社には最も大切



新春講演会

平成29年新年賀詞交歓会及び新春講演会は、1月18日午後3時から名古屋国際ホテルにおいて開催された。講演会の講師には、法政大学大学院教授の坂本光司氏を迎え、演題「日本でいちばん大切にしたい会社」を聴講。講師は、7,500社におよぶ中小企業を見てきた経験から、元気印企業の経営戦略を紹介し『働く人を幸せにすることを主眼に置いている企業』を目指して欲しいと働き掛けた。(要旨10頁)

新年賀詞交歓会は中村総務委員長の司会で進められ、児玉副会長の「大きな変化を齎さない、平穏な一年を願いたい」との開会の辞に次いで、挨拶に立った横山会長は、英国メイ首相がEU離脱交渉の基本方針を発表した途端、日経株価が下がるという影響が出た。また、トランプ大統領の話題など、今年は、欧米で大きな変化が起こるのではないかとされている。環境変化

においては弱肉強食の世界であっても、長い年月において必ずしも強いものが生き残っているのではなく、環境変化に対応してきたものが生き残っている。企業も同様、変化へ対応する準備を進めることが大切だと思いと述べた。

来賓紹介の後、代表で大村秀章愛知県知事、中部経済産業局産業部岩田則子次長、名古屋市市民経済局産業部産業労働課杉山和人課長の三氏が挨拶。大村知事は今後10年間、愛知は多くのイベントが計画されている。それぞれの目標を立てながらチャレンジし、また事案は国内だけでなく海外に目を向けて解決しながら活動を展開して行きたいと述べた。

中部経済産業局岩田次長は、人材対応、IoTの導入など、生産力向上を支援していきたい。また、プラ業界の技術力、経営力に期待したい。市民経済局杉山課長は、中小企業の新しいチャレンジを支援していく。国際的な自律移動ロボットの競技大会「2017ロボカップ世界大会」の名古屋開催はじめ、当地域



大村愛知県知事



横山会長

の発展に努めて行きたい旨述べた。

祝電披露の後、全日本プラスチック製品工業連合会鈴木啓之会長の発声で乾杯。鈴木会長は、プラスチック業界は経営面は厳しいが、技術革新の面では、成形機のIoT化も進んでいる。着実な一歩を刻み続けて明るい成長する一年を期待したいと述べ、乾杯を行った。

なお、歓談を交え懇親を深める中、抽選会で会場も盛り上がり、最後に原田理事長の挨拶と中締めで終了した。



壇上は鈴木連合会会長



楽しく進められる抽選会
震災向けの募金箱も置かれた

全日本プラスチック製品工業連合会

平成29年新年賀詞交歓会

1月27日午後5時より、第一ホテル東京において、全日本プラスチック製品工業連合会平成29年新年賀詞交歓会が、経済産業省をはじめ業界関係団体、報道関係そして各地区協会会員など総勢86名の参加を得て盛大に開催された。当協会からは横山会長はじめ8名が参加した。

最初に鈴木会長（中部日本）から、新年の挨拶があり、昨年は北海道新幹線の開業、大隅氏のノーベル医学生理学賞の受賞など明るい話題があり、一方熊本地震をはじめ暗いニュースも数多くあった。世界では英国のEU離脱、米国ではトランプ氏が次期大統領に選ばれ、保護貿易の拡大が心配される。

我が業界では、生産量、コスト、人手不足等厳しい経営が続いている。しかしながら新しい試みとしてAI、IoTを取り入れた射出成形機のデータフォーマットの共有化も始まっている。

今年の干支丁酉にならい、新たな道筋を見つけて着実な一歩を刻み続けることで成長する一年



「サイバー攻撃」の勉強会

技術とハートがスパークする
ドラマチック創造企業

プラスチック、セラミックス、MIM金型



株式会社 三洋製作所

本社工場 名古屋市緑区鳴海町下汐田 177 番地

TEL 052-621-5238 FAX 052-621-3501

プラスチック表面処理の
一貫生産が可能！

金型製作から成形、めっき、ASSYまでお任せください！

成形・めっき・蒸着・塗装・組立等
プラスチック表面処理の一貫生産メーカー



東洋理工株式会社

〒444-1193 愛知県安城市藤井町南山178番地
TEL: 0566-99-0851(代表) FAX: 0566-99-1355
URL: <http://www.toyoriko.co.jp/>

になることを期待していると述べた。

続いて、来賓を代表して経済産業省製造産業局素材産業課企画官岩崎政典氏より祝辞があり、昨年は熊本地震、北海道の台風被害など自然災害の多い年であった。

アベノミクス政策から4年が経ち、GDP44兆円、雇用110万人が増え、企業収益は過去最高水準を記録するなど経済の好循環は着実に続いている。昨年のプラスチック業界は海外需要や円高基調により依然厳しい状況にあった。

現在、政府はIoT、ロボットなど第4次産業革命の促進や働き方改革の実現に取り組んでいる。また、賃上げを通じた成長と分配の好循環の実現のため下請取引の適正化も進めている。自動車ガイドラインや化学産業ガイドラインの改定により、製造業の競争力強化を支援していくと述べた。

その後、祝宴に移り横山副会長（中部日本）の乾杯で開宴となり、和気藹々と話が弾んだ。最後に大野副会長（東日本）の中締めで閉会となった。

新年賀詞交歓会に先立ち3時から理事会が開



賀詞交歓会会場

催された。理事会後、「最近のサイバー攻撃」について、警視庁公安部の真栄田警部補、警察庁の金谷技官、木村技官を講師に招き勉強会を行った。メールにウイルスを忍ばせ、添付ファイルを開くと感染する手口が多い。実際に送る側と受ける側のパソコンを同時にスクリーンに写して現象を体験すると感染されたパソコンの中のファイルが送った側のパソコンで丸見えである。

また、ロックを掛けられるとファイルが開かない。同じようにホームページやWebのバナー広告をクリックするとウイルスが感染するものもある。興味を引くように仕向けられているので、注意が必要である。一番有効な防止策は、ウイルス対策ソフトを導入し、毎日アップデートを欠かさないことである。ウイルスも日々進化するため、対策ソフトも最新の状態に保つことが必要である。これで完璧ではないが大部分ウイルスを除去できると指導を受けた。



岩崎企画官



連合会鈴木会長



連合会横山副会長

PLASTICS WORLD YAMASO 山宗株式会社

本社 名古屋市北区大曾根1-6-28 〒462-0825
TEL(052)913-6131 FAX(052)913-6138
東京支店・静岡本社・福井本社・香港・上海
営業所 岐阜・三重・豊橋・松本・甲府・埼玉・西東京
茨城・浜松・沼津・金沢・富山・大分・京浜・京滋

NEX-IV

小さな機械。大きな金型。
—— 新型 電気式高性能射出成形機 ——

- 東海営業所 / TEL(0569)75-9555(代) 〒485-0039 愛知県小牧市外堀 2-167
- 岡崎出張所 / TEL(0564)52-1430
- 三遠出張所 / TEL(059)272-4065
- 静岡出張所 / TEL(054)685-8441
- 浜松出張所 / TEL(053)423-0205

NISSEI 射出成形機・金型・成形変換システム
日精樹脂工業株式会社
<http://www.nisseijushi.co.jp>

■ 本社・工場 / 〒389-0603 長野県埴科郡埴科町南条 2110 TEL(0268)81-1050

平成28年度後期技能検定

講習会、実技試験を実施

射出成形3級実技試験は、名古屋市南区の検定会場で12月7・9日の2日間予備講習会を開催し16名が受講、13・16・19日の3日間実技試験を実施、34名（昨年比12名増）が受検した。概ね順調に課題作業を終了した。

プラスチック成形・ブロー成形の実技試験が、1月20日から10日間の日程で名古屋市工業研究所の中間実験工場で開催された。今年の実検者は1級が5名、2級が15名と合わせて20名となった。試験に臨む準備として1月11日から5日間、直前講習会を開催し全員が受講した。また、



㊤射出成形3級実技試験
㊦ブロー実技試験 ㊧学科講習会

2月8日には検定委員、補佐員が出席して採点会議を実施、製品の評価を行い合否を決定した。

学科講習会は、名古屋市工業研究所で1月10日に射出成形3級、ブロー成形1・2級を開催した。本試験は2月5日に実施された。また、合格発表は3月10日となっている。

第66回愛知県職業能力開発促進大会 職業訓練校・技能検定関係者表彰受ける

11月25日刈谷市総合文化センターにおいて第66回愛知県職業能力開発促進大会が開催され、職業訓練校・技能検定関係者が表彰を受けた。

この大会は、職業能力開発及び技能の重要性についての社会的認識を高めることを目的に、昭和26年から毎年開催されている。

当職業訓練校から訓練修了後5カ年優良勤続者として、牧原好宏氏（鈴木化学工業所）、張強氏（瀬川化学工業）、熊切常氏（藤和ライト工業）、田島功久氏（西浦化学）、平松三千将氏（ニットウ）、山下知志氏（山宗）の6名と優良職業訓練講師として浅井照光氏、梶田芳治氏の2名がそれぞれ愛知県職業能力開発協会会長表彰を受賞した。

また、技能検定委員を10年以上務めた伊藤清治氏（名古屋市工業研究所）、国立真吾氏（大洋プラスチック工業所）、瀨瀬英幸氏（交告プラスチック加工）、近藤芳宣氏（タケヒデ）、平野正孝氏（碧南トヨタ）、阪元正治氏の6名に技能検定委員永年勤続者として愛知県職業能力開発協会会長より感謝状が贈られた。



愛知県職業能力開発促進大会

青年経営者研究会事業

射出成形機の製造工程見学

東洋機械金属(株)本社工場

見学レポート ニットウ(株) 平松三千将



参加者一行 玄関前で

青年経営者研究会は、11月18日兵庫県明石市の東洋機械金属(株)本社工場で射出成形機製造工程を見学した。それぞれの工程を効率化する為、無駄のない、なくす工程作りに感心した。多数の工程をシンプルに一工程で完結させる設備導入や新工場の建設では次工程への移動、待機置き場の排除などのライン化等を成し遂げ、とても参考になった。

今回の見学で一番興味があった事は、成形機のスクリーユの「SAGスクリーユ」でした。可塑化時に発生するガスが製品のシルバー、変色、焼け、ショート、バリの原因となる。本来金型内に入りガスベント等に逃がし、金型のガスベント、PL面をこまめにメンテナンス清掃し、定期的に金型オーバーホールなどでガスを清掃除去している。それがSAGスクリーユの開発によって、楽になるとのことでした。



工場内組立工程の見学

樹脂溶融の熱は、加熱筒からのヒーター熱と、ペレットを押し潰す時のせん断熱があり、どちらも樹脂の完全な可塑化溶融には必要な熱源とされる。SAGスクリーユデザインによりシリンダー内各部の圧縮比を調整し、可塑化に必要な熱量だけを樹脂に与えることでガスの発生を抑制し、ガス要因による成形品不具合の解消。不良率低減・金型メンテナンス周期の延長につながる。そして乾燥が必要となる樹脂をNO乾燥成形の実現化など省エネにもつながり、色々な無駄がなくなる。

ぜひ弊社でもスクリーユ交換時には検討して行きたい。そして今回の見学で得た知識を社内で活かせるよう工夫して行きたい。



SAGスクリーユの説明を聞く

日本初のプラスチック射出成形機を開発

起源は、名機。

 株式会社 名機製作所

〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2番地
TEL 0562-47-2391(代) FAX 0562-47-2395

8AH型(1942年)

<http://www.meiki-ss.co.jp>

株式会社ユーシン精機

YUSHIN

本社・工場

〒601-8205 京都市南区久世殿城町555番地
TEL : 075-933-9555 FAX : 075-934-4033

中部統括営業所

〒442-0809 愛知県豊川市大橋町2丁目62番地
TEL : 0533-89-2021 FAX : 0533-89-2020

名古屋西営業所

〒511-0811 三重県桑名市東方1529-1ハイアザレア
TEL : 0594-24-9500 FAX : 0594-24-9505

静岡営業所

〒422-8035 静岡市駿河区宮竹1丁目19番10号
TEL : 054-238-2848 FAX : 054-238-2847

職業訓練校見学レポート

- ① 11月18日「生産工学概論」の授業で、吹上ホールで開催の次世代ものづくり基盤技術産業展「TECH Biz EXPO2016」を見学した。
- ② 12月9日「プラスチック概論」の授業で刈谷市の「あいち産業科学技術総合センター」を訪れた。実際に試験片を作成し、引っ張り試験、曲げ試験、衝撃試験などを行った。
- ③ 12月17日「機械工学概論」の授業で、「トヨタ産業技術記念館」を見学した。
提出されたレポートの一部を紹介する。

『TECH Biz EXPO 2016』

■(株)タイセイプラス：M.N

吹上ホールにて次世代ものづくり基盤技術産業展を見学しました。自動車や航空機などの産業に使用される素材や方法の技術が多くの企業から出展されていて、産業ロボット・加工機械の実演や開発品の実物が展示してあり、とても興味を持ちました。

炭素繊維の入った複合材をカッティングしたり、異種材を接合させたりと炭素繊維に注目したり、樹脂や金属の軽量化を計るための加工技術が発展している事が分かりました。中でも、(株)J-3Dの金属3Dプリンタは、レーザーにより金属粉を融溶し固化するため造形できる形状の幅が広く、試作の時間短縮や軽量化を計ることができます。(株)最新レーザー技術研究センターでは、炭素繊維複合材の切断・溶接などのレーザーハイブリッド加工技術の開発や異種金属の溶接、非金属材料の微細加工など様々なレーザー加工技術の紹介が行われていました。

本展示会ではCFRPに焦点を当てて加工技術や軽量化、コスト削減など多くの企業が力を入れていることが印象深かったです。

■(株)鈴木化学工業所：H.H

今回、生産工学概論の勉強の一環で名古屋の吹上ホールで行われた「TECH Biz EXPO」に参加しました。多くの企業や団体が出展しており色々な話を聞かせて頂きましたが、興味を持った出展として2つの企業を挙げレポートします。

一つ目はキャノン電子(株)の小型電動成形機で、実物も可動している状態で置いてありました。大きさは人より少し低く、とてもスマートでした。仕様は最大型締力7tで最大射出量は15gという自分達には聞き慣れない数字でしたが、金型質量は15kg～25kg程。段替もボルト1本という手軽さから「女性でも簡単に段替ができる」と人気があるそうです。成形品は小さいものしかできませんが段替の時間短縮、設置のしやすさ、ランナーの減少等製品にはまればとても有用な成形機で有り、自分が知らない成形機を知る事が出来ました。



「TECH Biz EXPO 2016」会場入口にて



プラスチック原料販売乃着色加工

永興物産株式会社

本社 〒491-0822

愛知県一宮市丹陽町伝法寺 911 番地の 2

TEL (0586) 77 - 4033

FAX (0586) 77 - 8014

http://www.eikoubussan.jp



工業薬品・合成樹脂・食品添加物・包装材料



睦物産株式会社

〒450-0002

本社：名古屋市中村区名駅5丁目23番5号

TEL 052-571-5121(代) FAX 052-565-0346

支店：東京・大阪

2つ目の企業は日本アビオニクス (Avio) で、高周波誘導加熱装置について話を伺いました。この装置は高周波を用いて金具を樹脂にインサートするもので、自分の会社にも多くのインサート製品があるので興味を持ちました。原理としてはワークを誘導コイルの付いた棒の先端につけ、コイルが誘導コイルにより発生された熱によって温められ、樹脂を溶かしながらインサートする流れで取付ける事が可能で、ヒーターとは違い瞬時に発熱できるので予熱時間が必要無いのが特徴です。インサート成形では金具を金型で挟んでしまったり、機械の調子が悪く上手く成形出来ない事が多くあるので、成形した後インサートでき、熱によって樹脂を溶かして埋め込む為、強度も出るこの装置は我が社でも導入できる非常に有用な装置だと感じました。

この見学を通して数々の技術、製品を見る事ができ、知識が増えるとともに他業界の現状も知る事ができた見学になりました。

あいち産業科学技術総合センター

■星和化成(株)：Y.H

今回はあいち産業科学技術総合センターへ見学に行かせていただきました。

見学ではPP (ポリプロピレン) とPS (ポリスチレン) の試験片を自分達で成形機を使って作り、試験をさせていただきました。試験片を成形するときは使ったことのない成形機でしたが、実習で習ったことや普段会社で行っていることを思い出しながら上手くできたので良かったです。試験では曲げ、耐衝撃、引っ張りの3つの試験をしました。曲げと引っ張りの試験では、PPは曲がったり伸びたりするだけでしたが、



担当者より試験片作製の説明を聞く

PSは途中で折れて物性の違いが目に見えて面白かったです。耐衝撃ではどちらも折れてしまいましたが、パソコンに数値が出ていて違いが分かりました。

今回見学して色々な試験機械を見たり使ったり出来て面白かったし、同センターがどのようなことをしているのかを知る事が出来て大変勉強になりました。

■(株)西浦化学：H.I

僕たちは12月9日に刈谷市の「あいち産業科学技術総合センター」に行ってきました。

ここは、製造業の盛んな県である愛知県にて、機械、金属、プラスチック、木材など幅広い業界を対象として、工業技術分野の技術支援を行っている場所です。

僕たちはプラスチックを取り扱っているのも、それに関連する技術を見学してきました。最初に、その材料で作られた製品について調べるための試験があるのですが、その試験に用いるための試験片の成形・加工から始まりました。PP (ポリプロピレン) とPS (ポリスチレン) の様々な大きさの試験片を一人3個ずつ作りま

TOYO
Customer's Value Up
 ~お客様の商品価値向上をめざす~
東洋機械金属株式会社 電動サーボ射出成形機 / 金型
<http://www.toyo-mm.co.jp>
 中部支店：〒465-0051 愛知県名古屋市長区社が丘1-1202
 TEL.052-704-4500 FAX.052-704-3980

先端技術とトータルシステムで貢献 **KAWATA**
 成形現場に最適な装置をご提案します
株式会社 カワタ www.kawata.cc
 名古屋営業所 〒461-0021 名古屋市東区大曾根1丁目2番22号
 TEL.052-918-7510 FAX.052-911-3450

した。

対衝撃試験は、試験片を片端のみ固定するアイゾット試験と、試験片の両端を支えるシャルピー試験の二種類があり、今回はアイゾット試験の方法で測りました。アイゾット試験は、垂直に固定した試験片に対して、ハンマーを振り子の要領で打撃しその際のハンマーの振り上がった到達点を見て試験片（材料）の対衝撃性を測る方法です。破壊された試験片の破片が天井近くにまで吹っ飛ぶのは見ていて少し楽しかったです。

またその他にも、X線照射機というものがあり、中に入れた製品をX線で照射し、その内部構造を調べるためのものです。これを使えば、例えば製品の中にヴォイド（気泡）があっても一目でわかります。他にも、電子チップの内部を調べ、回線が切れてないかを見るのにも役立ちます。

僕たちのように直接部品を生産するだけでなく、安定した品質のものを生産するための準備として、このような活動をしているということが分かって大変勉強になりました。

■東洋理工(株)：K.O

私たちは12月9日にプラスチック概論の授業として、「あいち産業科学技術総合センター」へ見学に行きました。ここでは主に各企業の技術開発支援、技術相談と試験実施などを行っていました。

今回私達が見学、体験させて頂いた内容としては、センターに設置されている成形機を用いてポリスチレン（PS）ポリプロピレン（PP）の試験片をそれぞれ作成し、それを使って曲げ

応力、耐衝撃、伸び率の試験を実施するというものでした。

成形に関しては、今まで何回か実習の授業で体験していたのでそれほど苦労はしませんでした。形状が違ったりした点では少し勝手が違うなと思いました。試験片を作成してから測定室へ移動し、各種測定を行いました。曲げ試験では試験片を横に平行に置き、上から荷重をかけ折れる所まで（PSの場合）を測定、耐衝撃試験では丁度良い大きさに加工した試験片を固定し、振り子の振れ具合で測定します。伸び率試験では試験片を縦に固定し、上へ引っ張る事で測定を実施しました。3種の測定でPS、PPのそれぞれの特性や能力を知る事ができました。

今回はPSとPPの実験のみでしたが、機会があれば自社で使っているプラスチック材料でも測定してみたいと思いました。

トヨタ産業技術記念館

■(株)西浦化学：H.I

私たちは12月17日に「トヨタ産業技術記念館」へ見学に行ってきました。

「トヨタ産業技術記念館」は、豊田佐吉が明



最新自動織機の見学

プラスチックと未来を創る
Building the Future with Plastic

タイセイプラス

試作～量産まで、スピーディに対応します。

お問い合わせ Tel 052-409-3333 Fax 052-400-0354
e-mail tpj@taisei-plas.com

Sumitomo
SHI
DEMAG

住友重機械工業株式会社 プラスチック機械事業部

国内営業部 中部営業所
〒465-0045 愛知県名古屋市名東区姫若町14-1
営業：TEL.052-702-3801 FAX.052-702-3806
サービス：TEL.052-702-3803・3802 FAX.052-702-3806

URL <http://www.shi.co.jp/plastics>

治44年に織機の研究開発のために創設した試験工場の場所と建物を利用して建設しました。そこは、トヨタ自動車の生みの親である豊田喜一郎の生涯の挑戦を資料として残している場所で、精巧な模型や、漫画、あるいは実際の自動車やその機関を用いて自動車について詳しく知ることが出来る場所です。

また、トヨタ紡織の生みの親である豊田佐吉も深く関わっているため、トヨタ紡織の成り立ちを追うこともできます。今回のルートでは、トヨタ紡織の成り立ちそのものともいえる織機技術の進化を追いかけ、その後にはトヨタ自動車館にて、漫画形式で豊田喜一郎の苦悩を見ながら自動車の変遷を学びました。

僕たちは自動車の部品を主に生産していますが、僕たちが作った製品が具体的にどんな車のどの場所にどういう風に着くのかをしっかりと考えることはあまりないので、こうして車体自体に関心を持てるような場所に見学に来れたことはとても幸運でした。これからは生産した部品がどこに着くのか、それを十分理解して、これからの仕事に対する意識向上に努めたいと思います。

■(株)鈴木化学工業所：H.H

今回、名古屋にある「トヨタ産業技術記念館」へ行き豊田紡織からトヨタ自動車までの歴史、自動織機の歴史、車製造の歴史等学びました。

入館して直ぐに豊田佐吉が作った人力織機から自動織機がみられるブースがあり、工夫の仕方やからくりをうまく使った動きにとっても驚きました。私の会社でも作業台やそれに付属する物にからくりを用いて作業効率を良くしようと

いう試みをしており、機械が発展している今よりもレベルが高く見習うべき所が多いと感じました。最新の織機では水を使い横糸を通す物や一般的なシャトルで横糸を通す物があり、とても速い速度で動いていたのですが大きい音、振動があり響きました。初めて見る自動織機は想像より大きく、速く、騒音がしていました。

自動車記念館では日本製自動車の創設期の苦労や当時使われていた材料研究の施設があり、当時は自動車を作るという考えがなかった為、造るだけでなく、素材の調達までやらなければならない状況であった事を知りました。

トヨタの創業から現在を知り、今私達が自動車分野で働いて生活できているのも先人たちの努力があったからなのだと思えました。

平成29年度訓練生募集中

〈成形技能者養成プロジェクト〉

平成29年度の訓練生を現在募集中です。皆さんの積極的な参加をお待ちしております。

【訓練の種類】

1.向上訓練(通信制)〈1級・2級技能士課程〉

▽特典＝技能検定学科試験免除。

2.養成訓練(通学制)〈普通課程〉

▽特典＝技能検定学科試験2級免除、技能検定受検資格の実務経験の短縮。

※厚生労働省

「キャリア形成促進助成金」を受けられます。

【問合せ先】

中部日本プラスチック職業訓練校事務局

TEL〈052〉654-8155 FAX〈052〉654-8140

ISONO

いそのプラスチック材料

有限なる資源を限りない人生の幸福のために

いその株式会社

名古屋市東区相生町55 〒461-0012
TEL〈052〉931-1211(代)
FAX〈052〉930-1975



株式会社 三幸商会

取締役社長 若尾 剛

名古屋市千種区内山三丁目3番2号 〒464-0075

TEL (052) 733-5111(代) FAX (052) 733-5141

Sanko Shokai Co., Ltd

3-3-2, Uchiyama, Chikusa-ku, Nagoya, Japan

TEL : (052) 733-5111 FAX : (052) 733-5141

『日本でいちばん大切にしたい会社』

講師に坂本光司氏を招へい

人を大切に、幸せにするのが目的



坂本光司講師

「日本でいちばん大切にしたい会社」ってどういう会社かと言いますと、本来企業の目的は人を大切にする、人を幸せにするという事ですから、規模を大きくするとか業績を高

めるとか、ライバル企業と勝ち負けを競うというのは手段であって、これは企業の目的ではありません。多くの経営者は、目的と手段と結果を混同されているようで、私は経営者の方に「それは貴方、目的じゃなくて手段でしょう」と言う機会が少なくありません。

会社の目的は長続きすること、何故長続きする必要があるか？長続きしないと多くの人を不幸にさせるからです。企業の目的は人を幸せにするという事です。これに尽きると思います。

坂本講師は講演の冒頭で上記のように述べ、元気のない企業が口にする言い訳として①景気や政策②業種や業態③規模④ロケーション⑤大企業・大型店の5つが多いとし、これらを払拭する元気印企業に学ぶこれからの経営戦略として、景気・流行を追わない、価格競争をしない、ブラック企業と取引をしない、社会貢献・地域貢献をする、理念経営をする、モチベーションを上げるなどを共通項目にあげた。

また、社員の誕生日に花を贈るといった社員

と家族を大切にする経営、社外社員とその家族を大切にする経営、現在顧客と未来顧客を大切にする経営、地域住民とりわけ障がい者等社会的弱者を大切にする経営などを経営指標にしていただきたいと強調した。

一方、手本にしたい企業として、九十年間にわたり一度も赤字を出したことのない和菓子づくりの『あわしま堂』、仕入れ先や外注さんを特に大切にしている『ダイニチ工業』、経営者が変わったことで黒字転換した長野県の『伊那食品工業』他、それぞれ独創性の強い成功した企業の実例を紹介。その中では、一昨年新春講演会で講師に招いた、鑄造技術を用いてオリジナル製品をヒットさせた企業『能作』も紹介された。

講師は最後に「今日は日本で一番大切にしたい会社、つまり元気な会社ってどういう経営をやっているのかと、何故元気なのかということを紹介してもらいました。何か一つでもご参考にして頂ければありがたいと思います」と結んだ。

その後引き続き、質疑応答が行われ講演会を終了した。



熱心に耳を傾ける参加者ら

プラスチック用産業合理化機器メーカー
NAKAMURA
中村科学工業株式会社

本社工場 Head office & Factory 東京支店 Tokyo branch
〒444-0951 愛知県岡崎市北野町字高塚101 〒192-0054 東京都八王子市小門町B-37
TEL(0564)31-2919 TEL(042)620-5466
FAX(0564)31-9435 FAX(042)620-5461
URL <http://www.nakamurakagaku.co.jp/>

一生涯のパートナー
第一生命
第一生命保険株式会社
ホームページ
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

《平成28年10～12月会員景況感調査報告（全国版）》

総回答数 250 社

1. 地域別内訳(事業の中心をおいている地域)

東日本	66 社	神奈川県	31 社	中部日本	47 社	西日本	106 社
-----	------	------	------	------	------	-----	-------

2. 売上(または取扱)商品の中で最もウエイトの高いものの内訳

日用品・雑貨類	20 社	包装用容器・キャップ	43 社	電気・電子・通信部品	35 社
自動車・輸送機器部品	87 社	住宅関連	10 社	医療機器	8 社
				その他	38 社

3. 従業員数の内訳

20人未満	54 社	21～50人	64 社	51～100人	50 社	101～300人	50 社	301人以上	21 社
-------	------	--------	------	---------	------	----------	------	--------	------

4. 今期(平成28年10～12月)の自社業況について(右の数字は前回との差です)(%)

	平成28年10～12月(実績)											
	前期(平成28年7～9月)比						前年同期(平成27年10～12月)比					
	1. 増加		2. 横這		3. 減少		1. 増加		2. 横這		3. 減少	
①生産・売上高	34.4	8.1	48.8	▲3.1	15.2	▲5.5	30.8	0.3	43.2	1.1	23.2	▲2.0
②製品単価	0.4	0.0	87.2	2.2	9.6	▲3.6	1.2	▲2.6	78.8	5.9	16.0	▲4.3
③採算	20.8	5.4	64.8	▲3.2	12.4	▲3.4	23.2	1.0	58.0	5.4	15.6	▲7.7
④所定外労働時間	22.4	4.4	64.4	▲1.0	11.2	▲4.6	20.8	3.9	56.4	▲4.1	18.4	▲2.3
⑤製品在庫	14.0	▲0.3	64.0	▲8.2	19.2	6.8	13.2	▲0.3	62.4	▲5.3	20.0	3.5
⑥樹脂原料単価	7.2	3.8	81.6	0.8	9.2	▲5.5	8.0	3.5	69.6	1.2	18.8	▲6.0
⑦総合判断	21.6	7.3	67.2	▲1.2	9.2	▲6.6	23.2	1.0	57.2	3.4	15.2	▲5.1
⑧来期の見通し (29/1～3の見通し)	19.2	1.2	58.4	▲1.7	14.8	▲1.4						

5. 当面の経営上の問題点(%) (右の数字は前回との差です)

1. 売上不振	2. 輸出不振	3. 製品単価安	4. 取引条件悪化	5. 過当競争	6. 輸入品との競合
30.8	▲6.4	1.2	▲2.6	33.6	▲5.1
2.4	▲0.2	13.6	▲3.3	4.8	0.7
7. 流通経費増大	8. 原材料高	9. 借入負担増	10. 貸し渋り	11. 人件費高	12. 採用難
7.2	1.6	10.0	3.6	6.8	▲1.5
0.4	▲0.4	26.0	1.6	40.0	3.9
13. 技能者不足	14. 技術力不足	15. マーケティング力不足	16. 設備過剰	17. 法的規制	18. 為替問題
29.2	▲2.4	20.8	0.9	10.0	▲2.0
1.2	0.4	2.8	0.9	7.2	▲1.1
19. 環境問題	20. 人材育成	21. 研究開発	22. 事業承継	23. その他	
0.4	▲1.9	48.8	2.2	6.4	▲3.0
6.8	▲4.1	0.4	▲0.4		

6.当面の経営上の問題点におけるその他の意見

- 工場スペース不足
- 人材不足
- 商品開発力

7.その他の意見がありましたら具体的にお書き下さい

- 組立工程の自動化に伴い製品の寸法精度がミクロン単位に引き上げられ全工程の変化に伴う費用の加算を認めてもらえない為、不良率のアップと生産量の減少が大きな負担になりつつあります。
- 28年7月決算は増収増益であった。今期4ヶ月の売上は少し増加しているが、金型部門は不振。全体売上は7%増を目標としている。
- 石油が再び上昇するのが気がかりです。
- 雇用に対して育成できる環境を会社が作り、雇用確保と働き方の見直しが出来れば何が必要で不必要なのかが見えてくる。
- 円安効果が期待される為、1-3期好転予想。
- 仕事は多くなって売上増になって来ているが神奈川県は人員不足の会社が多い。人を募集しても入ってこない。特にパートさんは人員不足である。人を入れる為に賃金高の募集でも無理である。どのような方法があるかご指導願います。
- ISO14001等の要求があり、成形業に係る法令一覧や点検設備の対象等をまとめたものがあると良い。
- この半年人手不足の感があり、人材不足に困っています。
- 今年は新規取引先の増加予定と設備更新によ

り、受注案件を信頼性の高い製品で対応をします。

- 好転の兆しはなし。樹脂材料は反転上昇していく様子。
- 自動車関連客先の我々（下請け事業者）に対する接し方が少し軟化して来たような気がする。パーツ金型の廃却申請の受け付け、金型検収の早期化。
- 「世耕プラン」強力推進。下請企業取引条件是正。
- 為替の動きが激しかった事から輸出品の入金のタイミングが遅れていた。今後の動向にも注目。
- 特定の客先への売上が偏り傾向にあり、売上分散が急務と考える。為替変動幅が大きく、仕入品の価格変動に関して大きな不安がある。又、人材不足による仕事の失墜など、早急な対策が必要と考える。
- 産休、育休、有給、祝祭日の増加等々で一人当たりの労働生産性が低下しています。製造業を嫌う風潮があり、困っています。
- 1月以降の原料価格の上昇。



三井住友信託銀行

名古屋営業部 TEL.052-242-7311
〒460-0008 名古屋市中区栄3丁目15番33号 栄ガスビル



第一実業株式会社
DAICHI JITSUGYO CO., LTD.

本 社 〒101-8222 東京都千代田区神田駿河台4丁目6番地
(御茶ノ水ソラシティ) TEL03-6370-8600 (代)
大 阪 支 社 〒530-0047 大阪府大阪市北区西天満宮5丁目14番10号
(梅田UNビル) TEL06-6366-2800
名古屋支社 〒460-003 愛知県名古屋市中区錦2丁目3番4号
(名古屋フロントタワー) TEL052-201-5471
URL:<http://www.djk.co.jp>

各分類ごとの経営上の問題点(平成28年10～12月期)

1.数字はすべて前期比で、単純平均%で表示しております

2.傾向がわかるように、値が50%以上の場合は網掛けを行っております

	全 体	製 品 別						
		自 動 車	日 用 品 ・ 雑 貨 類	容 器 包 装 ・ キ ャ ッ プ	電 気 ・ 電 子 ・ 通 信 部 品	住 宅 関 連	医 療 機 器	そ の 他
売上不振	30.8	25.3	40.0	16.3	54.3	30.0	25.0	39.5
輸出不振	1.2	1.1	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
製品・請負単価安	33.6	48.3	25.0	18.6	25.7	30.0	0.0	34.2
取引条件悪化	2.4	2.3	5.0	4.7	0.0	0.0	0.0	0.0
過当競争	13.6	13.8	20.0	9.3	20.0	10.0	12.5	7.9
輸入品との競合	4.8	3.4	10.0	7.0	8.6	0.0	0.0	2.6
流通経費増大	7.2	8.0	10.0	9.3	2.9	20.0	0.0	2.6
原材料高	10.0	4.6	30.0	25.6	2.9	0.0	12.5	2.6
借入負担増	6.8	6.9	10.0	2.3	14.3	0.0	0.0	2.6
銀行の貸し渋り	0.4	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
人件費高	26.0	28.7	30.0	25.6	20.0	20.0	12.5	21.1
採用難	40.0	40.2	35.0	48.8	40.0	50.0	37.5	26.3
技能者不足	29.2	36.8	15.0	30.2	28.6	50.0	25.0	15.8
技術力不足	20.8	18.4	15.0	25.6	28.6	0.0	62.5	15.8
マーケティング力不足	10.0	4.6	15.0	14.0	14.3	10.0	25.0	7.9
設備過剰	1.2	1.1	5.0	2.3	2.9	0.0	0.0	0.0
法的規制	2.8	1.1	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5
為替問題	7.2	5.7	10.0	9.3	2.9	0.0	25.0	13.2
環境問題	0.4	0.0	5.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0
人材育成	48.8	52.9	60.0	48.8	42.9	50.0	50.0	44.7
研究開発	6.4	5.7	10.0	4.7	11.4	0.0	0.0	10.5
事業承継	6.8	10.3	5.0	4.7	8.6	0.0	0.0	5.3

各分類ごとの業況判断(平成28年10～12月期)〈前期比・前年同期比〉

1. 数字は単純平均%で表示しております

	全体			団 体 別						製 品 別																
	中 部 日 本			東 日 本		神 奈 川 県		西 日 本		自 動 車		日 雑 貨 類		容 器 包 装		電 通 信 電 子		住 宅 関 連		医 療 機 器		そ の 他				
	前期比	前年比	前期比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比	前期比	前年比			
生産高 売上高	増加	34.4	30.8	29.8	25.5	21.2	27.3	38.7	32.3	43.4	34.9	26.4	32.3	35.0	40.0	41.9	41.9	34.3	22.9	30.0	10.0	37.5	25.0	39.5	21.1	
	横這	48.8	43.2	59.6	46.8	56.1	42.4	45.2	45.2	40.6	41.5	57.5	48.3	40.0	30.0	44.2	25.6	48.6	57.1	60.0	60.0	37.5	25.0	44.7	47.4	
	減少	15.2	23.2	10.6	25.5	21.2	24.2	16.1	19.4	13.2	22.6	12.6	17.2	25.0	25.0	14.0	30.2	14.3	20.0	10.0	30.0	25.0	37.5	15.8	26.3	
製品単価	上昇	0.4	1.2	2.1	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	1.9	1.1	2.3	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	不変	87.2	78.8	85.1	74.5	92.4	75.8	87.1	83.9	84.9	81.1	80.5	72.4	100.0	90.0	97.7	88.4	88.6	80.0	90.0	80.0	100.0	75.0	76.3	71.1	
	下降	9.6	16.0	12.8	23.4	4.5	16.7	12.9	9.7	10.4	14.2	13.8	21.8	0.0	0.0	2.3	9.3	8.6	20.0	10.0	20.0	0.0	12.5	18.4	18.4	
採 算	好転	20.8	23.2	21.3	25.5	13.6	22.7	19.4	12.9	25.5	25.5	17.2	23.0	5.0	25.0	23.3	34.9	8.6	8.6	10.0	20.0	50.0	25.0	36.8	18.4	
	横這	64.8	58.0	70.2	55.3	71.2	51.5	61.3	74.2	59.4	58.5	65.5	58.6	80.0	60.0	69.8	48.8	71.4	77.1	90.0	50.0	37.5	25.0	50.0	63.2	
	悪化	12.4	15.6	8.5	14.9	13.6	22.7	19.4	6.5	11.3	14.2	13.8	14.9	15.0	15.0	7.0	14.0	17.1	14.3	0.0	30.0	12.5	37.5	10.5	10.5	
所定外 労働時間	増加	22.4	20.8	29.8	21.3	16.7	19.7	9.7	12.9	26.4	23.6	24.1	21.8	20.0	20.0	23.3	25.6	28.6	22.9	20.0	10.0	25.0	25.0	7.9	7.9	
	横這	64.4	56.4	55.3	51.1	66.7	54.5	83.9	74.2	61.3	54.7	57.5	52.9	65.0	50.0	69.8	58.1	57.1	57.1	70.0	60.0	62.5	50.0	81.6	68.4	
	減少	11.2	18.4	14.9	23.4	16.7	19.7	6.5	6.5	7.5	18.9	16.1	20.7	15.0	25.0	7.0	14.0	11.4	20.0	10.0	30.0	12.5	12.5	5.3	13.2	
製品在庫	増加	14.0	13.2	6.4	8.5	12.1	15.2	3.2	9.7	21.7	15.1	13.8	11.5	20.0	20.0	4.7	14.0	20.0	17.1	0.0	0.0	37.5	12.5	13.2	13.2	
	横這	64.0	62.4	78.7	68.1	62.1	54.5	83.9	74.2	52.8	61.3	65.5	67.8	50.0	45.0	67.4	58.1	51.4	54.3	80.0	80.0	62.5	62.5	68.4	60.5	
	減少	19.2	20.0	14.9	19.1	21.2	22.7	12.9	9.7	21.7	21.7	16.1	16.1	30.0	30.0	27.9	25.6	22.9	25.7	20.0	20.0	0.0	12.5	15.8	18.4	
材 料 調達単価	上昇	7.2	8.0	4.3	4.3	6.1	7.6	0.0	0.0	11.3	12.3	5.7	5.7	10.0	20.0	9.3	7.0	8.6	8.6	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	7.9	
	横這	81.6	69.6	83.0	76.6	83.3	72.7	100.0	87.1	74.5	59.4	81.6	79.3	85.0	45.0	83.7	62.8	80.0	80.0	90.0	80.0	100.0	75.0	81.6	60.5	
	下落	9.2	18.8	10.6	14.9	9.1	15.2	0.0	6.5	11.3	26.4	8.0	11.5	5.0	30.0	7.0	27.9	8.6	11.4	10.0	20.0	0.0	12.5	15.8	23.7	
総合判断	好転	21.6	23.2	25.5	27.7	13.6	15.2	12.9	25.8	27.4	25.5	20.7	25.3	10.0	10.0	23.3	34.9	17.1	20.0	20.0	10.0	37.5	25.0	26.3	15.8	
	横這	67.2	57.2	63.8	51.1	74.2	62.4	71.0	64.5	63.2	54.7	65.5	56.3	85.0	55.0	69.8	53.5	65.7	60.0	70.0	70.0	50.0	37.5	65.8	65.8	
	悪化	9.2	15.2	10.6	14.9	9.1	16.7	16.1	3.2	6.6	17.9	9.2	12.6	5.0	30.0	7.0	9.3	14.3	20.0	10.0	20.0	12.5	25.0	7.9	10.5	
来期の 見通し	好転	19.2		23.4		12.1		29.0		18.9		24.1		0.0		9.3		17.1		10.0		37.5		31.6		
	横這	58.4		63.8		62.1		61.3		52.8		64.4		50.0		58.4		60.0		60.0		50.0		50.0		
	悪化	14.8		12.8		12.1		6.5		19.8		8.0		25.0		23.3		14.3		20.0		12.5		13.2		

丹羽英昌氏 (丹羽トレーディング) が優勝 プラス会 第269回例会

開催日 12月21日(水)
 場所 富士カントリー可児クラブ可児ゴルフ場
 スタート 午前8時35分(アウト・イン)
 参加者 20名
 天候 晴れ
 気温 16.8℃
 優勝 丹羽英昌氏(丹羽トレーディング)

順位	会社名	氏名	OUT	IN	GRS	HC	NET
1位	丹羽トレーディング(株)	丹羽 英昌	44	43	87	16	71
2位	兼弥産業(株)	青山 兼松	41	46	87	16	71
3位	(株)大京化学	中村 公彦	48	43	91	18	73
4位	玉野化成(株)	玉野 直樹	37	40	77	4	73
5位	星和化成(株)	磯野 正幸	47	48	95	22	73

業界レポート

[協会・組合の動向]

▼理事会

11月9日(名古屋市工業研究所) 30名
 (1)平成29年新年賀詞交歓会及び新春講演会の内容について、中村総務委員長より説明。審議の結果、全員一致で承認。
 (2)事務局より10月21日岐阜市で開催された中部地区業界団体懇談会について報告。

(詳細は120号(11月号)に掲載済み)

(3)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告等。

12月14日(名古屋国際ホテル) 30名

(1)平成29年度年間行事予定について事務局より資料に基づいて説明。審議の結果、原案通り全員一致で承認。
 (2)事務局より、第12回優秀従業員表彰の実施要領、表彰規程について説明があり、審議の結果、全員一致で承認。
 (3)第53回永年勤続優良従業員表彰の収支について事務局より説明。
 (4)事務局より、11月25日刈谷市総合文化センターで開催された第66回愛知県職業能力開発促進大会について報告。
 (5)事務局より11月25～26日開催の合同支部会の収支を報告。
 (6)その他、委員会、連合会、青年会、年金基金、事務局報告等。
 〈終了後、役員年末懇親会を実施〉

▼新年賀詞交歓会

1月18日(名古屋国際ホテル)

〈詳細は本文記事を参照〉

▼総務委員会

11月7日(名古屋市工業研究所) 11名

(1)11月の理事会の審議案件について討議。
 (2)その他

▼文化広報委員会

12月20日(名古屋市工業研究所) 6名

(1)第120号の反省と第121号(新年賀詞交歓特集号)の編集状況と第122号の企画、方針について検討。
 (2)その他

未来素材をオーダーメイド
 エンプラのトータルサプライヤーKASAGI

 笠置産業株式会社

本社:名古屋市東区泉一丁目17番24号 〒461-0001
 TEL(052)962-9500 FAX(052)972-7986
 営業所:浜松・豊川・諏訪 工場:豊川



東京2020 ゴールドパートナー(生命保険)

▼技能検定委員会

11月30日（名古屋市工業研究所） 18名

- (1)前期技能検定実技試験の反省と来年に向けての講習会の内容について討議。
- (2)後期技能検定3級及びブローの試験の日程について検討し決定。
- (3)その他

【全日本プラスチック製品工業連合会】

▼第182回理事会

1月27日（第一ホテル東京）

- (1)本日実施の新年賀詞交歓会について
- (2)今後の理事会・総会日程について
- (3)その他

（終了後新年賀詞交歓会本文記事参照）

▼技能検定推進委員会

11月9日（エドモンドH）

児玉委員長、原田委員、中島

- (1)前期技能検定実施状況の結果について
- (2)その他

▼中央技能検定委員会

11月24日（中央職業能力開発協会）児玉委員

- (1)来年度技能検定試験について
- (2)その他

12月16日（中央職業能力開発協会）児玉委員

- (1)来年度圧縮成形が三年ぶりに公示される。
- (2)その他

1月24日（中央職業能力開発協会）児玉委員

- (1)来年度技能検定試験について
- (2)その他

告 知 板

【入会】

▽正会員 第3支部 (株)モトシオプラスチック
〒457-0068 名古屋市南区南野2-288
TEL (052) 614-0601 FAX (052) 614-0641
代表取締役 成田由香里

▽賛助会員 (株)ミスミ
〒112-8583 東京都文京区後楽2-5-1
TEL (03) 5805-7190 FAX (03) 5805-7191
代表取締役 (CEO) 大野龍隆

【本社移転】

▽賛助会員 (株)ユーシン精機
〒601-8205 京都市南区久世殿城町555
TEL (075) 933-9555 FAX (075) 934-4033

【代表者変更】

▽正会員 第5支部 (株)足立ライト工業所
代表取締役会長 足立 實
代表取締役社長 足立一夫

▽正会員 第8支部 三喜ケミカル(株)
代表取締役社長 桑 祐也

▽正会員 第4支部 三輝工業(株)
代表取締役社長 岡戸良樹

▽賛助会員 菱屋精工(株)
代表取締役 岡本良和、代表取締役 今堀
宏

取出用ロボット・FAシステムの総合開発



株式会社スター精機
名古屋支店

〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133

TEL 0587(95)7557 FAX 0587(96)1291

浜松営業所 TEL 053(432)6131 富山営業所 TEL 076(492)3260
静岡出張所 TEL 054(289)2241

本社・工場 / 〒480-0132 愛知県丹羽郡大口町秋田3-133 TEL0587(95)7551(代)
出張工場 / 〒699-0631 島根県出雲市斐川町直江3538 TEL0853(72)4311

<http://www.starseiki.com>

愛知県プラスチック成形工業組合が平成2年に設立した

ゆたかな老後の生活を守る

愛知県プラスチック成形厚生年金基金

名古屋市中央区新栄町2丁目13番地
(栄第一生命ビル)

TEL (052) 953-8411
FAX (052) 953-8417